

○「まず農家組合等と意見交換を」

(京都府宮津市 吉津地区連絡会議)(平成30年度第1回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の発生防止・解消

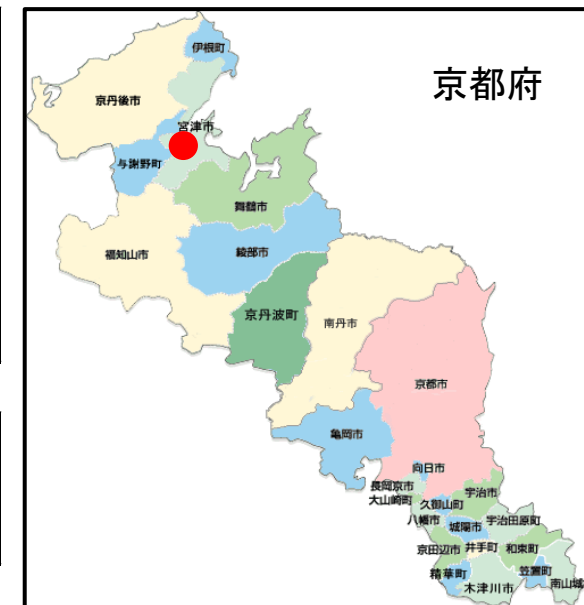
新規参入の 促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

○ 日時(時期):	平成30年6月8日(金) 13:00~15:30
○ 場 所:	宮津市役所
○ 出 席 者:	尾関委員、糸井委員、大銅局長 委員2人、委員以外1人
○ 報 告 者:	増田 英雄 農業会議現地推進役

写真・図面
(地区連の写真又は
必要に応じた活動の写真や図面)

○ 耕地30ha、地区区分は須津西・須津東・文殊(地区により農業・農地に対する考えが違う)
○ 共同作業4ha:高齡のため29年に解散 受託組合(コンバイン、乾燥機):高齡のため3年前に解散
他地区の耕作者1人1ha ※須津農家組合(自治会連携):地主・耕作者105人で構成、水路整備やヘリ防除



- まず農家組合・耕作者・交付金事業役員等との意見交換を実施したい
- 7月30日の利用状況調査説明会后に予定
- 最大の課題は、次の担い手をどうするか

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援